

令和6年度 英語科 2学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	一般動詞の過去形 過去進行形 When 節  していたことを伝えよう	Unit 1 Hajin's Diary  Tokyo Global Studio(以下 TGS) Unit11 Tokyo Portal(以下 TP) ②Stage2-1	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の過去形・過去進行形を理解し使用できる。</li> <li>接続詞 when を含む文を理解し使用できる。</li> <li>過去進行形の使い方を理解している</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の過去形,過去進行形 When 節を用いた英文を聞いたり読んだりして、正しく内容を理解できている。</li> </ul>
	動名詞 不定詞(名詞的用法) I think~  好きなことやしたいことを伝えよう	Unit 2 Basketball Tournament  TGS Unit20 Unit35 TP ①Stage2-1 ④Stage2-1	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞を理解し使用できる。</li> <li>不定詞(名詞的用法)を使った文を理解し使用できる。</li> <li>I think を含む文を理解し使用できる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察 パフォーマンステスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞、不定詞やI think の文や When 節を用いた文の構造を理解し、正確に聞いたり、正しく書いたりして表現できている。</li> <li>お互いに好きなことなどをインタビューできる</li> </ul>
	be going to~ 助動詞 will 接続詞 if  予定を伝えよう これからどうするかや未来のことを伝えよう	Unit 3 Plans for the summer  TGS Unit16 Unit17 Unit19 TP ①Stage2-2	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>be going to を使った文を理解し使用できる。</li> <li>will を使った文を理解し使用できる。</li> <li>接続詞 if を使った文を理解し使用できる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>be going to、will の未来形の文や接続詞 if の文を正しく理解し、書いたり読んだりしている。</li> <li>メール文を理解できる</li> </ul>
	There is(are)~ S+V+O+O 不定詞(形容詞的用法)  「~がある」「~がない」と伝えよう	Unit 4 Tour in New York City  TGS Unit14	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is(are) を使った文を理解し使用できる。</li> <li>S+V+O+O を使った文を理解できる。</li> <li>不定詞(形容詞的用法)を使った文を理解し使用できる。</li> <li>4つの絵や言葉をもとに状況を描写・説明する</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察 パフォーマンステスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is(are)、S+V+O+O や不定詞(形容詞的用法)を使った文を正しく理解し、書いたり読んだりしている。</li> <li>ニューヨークについて理解を深めることができる</li> </ul>

	状況を描写・説明しよう①	Unit24 Unit25 TP ①Stage2-3 ③Stage2-1 ③Stage2-4				ことができる。		
2	have to～ 助動詞 must Should  しなくてはいけないことを伝えよう	Unit 5 Earthquake Drill  TGS Unit18 TP ①Stage2-4 ②Stage2-2	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・have to～を使った文を理解し使用できる。</li> <li>・助動詞 must・shouldを使った文を理解し使用できる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察 パフォーマンス テスト	・have to や助動詞 must, have to を使って正しい英文を書いたり、英文の内容を読んで正しく理解できている。
	不定詞(副詞的用法) 接続詞 because  目的・理由やすべきことを伝えよう 思っていることやいつのことかなどを伝えよう 状況を描写・説明しよう②	Unit 6 Work Experience  TGS Unit21 Unit23 TP ①Stage2-5 ③Stage2-2	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞(副詞的用法)を使った文を理解し使用できる。</li> <li>・because を使った文を理解し使用できる。</li> <li>・表をもとに状況を描写・説明することができる。</li> <li>・絵や言葉をもとに状況を描写・説明することができる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察 パフォーマンス テスト	・不定詞(副詞的用法)や接続詞 because を使った文を正しく理解し、書いたり読んだりしている。
3	形容詞の比較級・最上級 as～as  「…より～」「…の中でいちばん～」などを伝えよう 状況を描写・説明しよう③	Unit 7 Amazing Australia  TGS Unit22 TP ②Stage2-3 ③Stage2-3 ④Stage2-2	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形容詞の比較級や最上級を使った文を理解できる。</li> <li>・as～as を使った文を理解できる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形容詞の比較級や最上級を使った文を理解し使用できる。</li> <li>・as～as の文を理解し使用できる。</li> </ul>
	受け身 SVOC want+人+不定詞  「…を～と呼ぶ[名付ける]」などを伝えよう ものや人が何をされるのかを伝えよう 人にしてほしいことを伝えよう	Unit 8 Staging Musica  TGS Unit26 Unit27 Unit33 TP ②Stage2-質	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け身を使った文を理解できる。</li> <li>・S+V+O+C、want+人+不定詞を使った文を理解できる。</li> </ul>	定期考査 小テスト 授業課題 発問・発表 授業観察 パフォーマンス テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け身を使った文を理解し使用できる。</li> <li>・S+V+O+C、want+人+不定詞を使った文を理解し使用できる。</li> </ul>